

平成28年 7月28日
岐阜県立飛騨高山高等学校
国土交通省高山国道事務所

飛騨高山高校の生徒によるオオハンゴンソウ(特定外来生物)の防除 ～高山西ICビオトープ“飛騨の森再生”～

- 概要 : 高山西インターチェンジ内に設けたビオトープ“飛騨の森再生”において、ビオトープ内の在来種保護のため飛騨高山高校の生徒により、生態系被害防止外来種リスト(平成27年3月発表)に掲載されている特定外来生物の「オオハンゴンソウ」の防除を行います。
- 日時 : 平成28年 8月 2日(火) 9:00～12:00
(予備日: 8月 4日(木) 9:00～12:00)
- 場所 : 中部縦貫自動車道高山清見道路 高山西インターチェンジ内
ビオトープ“飛騨の森再生”(高山市清見町牧ヶ洞地内)
- 参加者 : 岐阜県立飛騨高山高等学校 環境科学科 1～3年生 10名
国土交通省高山国道事務所 職員
- 添付資料 : 別紙のとおり
- 配布先 : 高山記者クラブ
- 問合せ先 : 岐阜県立飛騨高山高等学校 山田キャンパス
環境科学科 遠藤 貴史(えんどう たかふみ)
TEL 0577-33-1060
FAX 0577-32-8994

国土交通省中部地方整備局 高山国道事務所
計画課長 奥田 清典(おくだ きよのり)
TEL 0577-36-3822
FAX 0577-36-3801



1. 学習内容

今年度 4 回目となる今回は、環境科学科 1 年生～3 年生の計 10 名が参加して、ビオトープ内の在来種保護のため、生態系被害防止外来種リスト（平成 27 年 3 月発表）に掲載されている特定外来生物の「オオハンゴンソウ」を防除します。



ビオトープに侵入したオオハンゴンソウ

北アメリカ原産のオオハンゴンソウは、種子による繁殖が旺盛で成長が早いうえ、伐採してもすぐに萌芽して再生することから、ビオトープ内の在来種と競合し駆逐する可能性があります。

防除作業は、種子の繁殖を防ぐため花が咲き始める 7 月～8 月に実施し、根を残さないよう、また種子・根が飛散ないように手作業で行い、防除後は焼却処分をします。



経験者による防除方法の説明



根を残さないように注意して抜取ります

生態系被害防止外来種リストに掲載されている「ハリエンジュ」は、生徒による 4 年間（H24～27）の継続的な防除により、根絶することができました。



ハリエンジュ



参加者と防除したハリエンジュ